



# 旧自治研修所の有効活用を提案する事業者等を 公募型プロポーザル方式により募集します

飯綱高原にある旧自治研修所(旧県庁舎)の有効活用について、より良い提案を行う事業者等を公募型プロポーザル方式により募集します。

## 1 主な事業内容

旧自治研修所(旧県庁舎)の有効活用の企画提案

### (1) 事業者等選定の主な観点

- ア 旧自治研修所の建物や内装の歴史的価値を十分に生かすこと
- イ 地域活性化につながる計画であること
- ウ 長期に渡る、安定的な事業実施の見込みがあること

### (2) 施設の売却とあわせ、有効活用を促進するための支援を行います。

## 2 公募型プロポーザル方式への参加申込

- (1) 提出期限：令和4年11月24日(木曜日)午後5時必着  
持参、郵送又は電子メールにより提出してください。
- (2) 提出場所：長野市大字南長野字幅下692-2 財産活用課(長野県庁2階)

## 3 プレゼンテーション(審査会)の開催

- (1) 期日：令和5年1月中旬
- (2) 開催期日及び会場は、参加申込者へ個別に連絡します。新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンラインで開催します。

## 4 その他

詳細は、長野県ホームページの「財産活用課のページ」をご覧ください。

長野県ホームページ 「目的から探す」 - 「組織・機関」 - 「本庁」 - 「財産活用課」

### 〔旧自治研修所の沿革〕

- 大正2年 二代目庁舎として建立
- 昭和39年 現在の県庁舎建設に伴い解体
- 昭和40年～ 建物の一部(南側正面部分)を現在の場所(飯綱)に移転、ホテル明鳥閣として活用
- 昭和48年～ 県自治研修所として利用
- 平成24年度
- 平成25年度～ 未利用県有施設

### 〔建物の概要〕

構造：木造モルタル2階建  
建築面積：1,244.48㎡ 延べ面積：2,197.36㎡



旧自治研修所の外観

### 信州版「新たな日常のすゝめ」



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

### 総務部 財産活用課

(課長) 小林 史人 (担当) 加藤 誠司  
小林 大輝

電話 026-235-7044 (直通)  
026-232-0111 (代表) 内線 2234  
F A X 026-235-7474  
E-mail zaisan@pref.nagano.lg.jp